

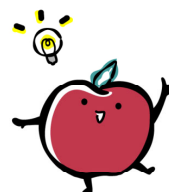
同類項・・・文字の部分が同じである項を**同類項**という

例 $6x + 7y - 5x + 2y$ の同類項は
 $6x$ と $-5x$, $7y$ と $2y$

$(6-5)x + (7+2)y$
 $=x + 9y$
 と計算しているのですが、
 途中式は書く必要ありません。

同類項は、ひとつの項にまとめて計算することができます

例 $6x + 7y - 5x + 2y$
 $= 6x - 5x + 7y + 2y$
 $= x + 9y$



多項式の加法

() の前に何もない時や、
 +があるときは
 そのまま () をはずします

$$\begin{aligned} (2x + y) + (5x - 3y) \\ = 2x + y + 5x - 3y \\ = 2x + 5x + y - 3y \\ = 7x - 2y \end{aligned}$$

多項式の加法の筆算

$$\begin{array}{r} 2x + y \\ +) 5x - 3y \\ \hline 7x - 2y \end{array}$$

そのまま上下で計算する

多項式の減法

() の前に-があるときは
 () の中の符号を逆にせずします

$$\begin{aligned} (2x + y) - (5x - 3y) \\ = 2x + y - 5x + 3y \\ = 2x - 5x + y + 3y \\ = -3x + 4y \end{aligned}$$

前の () の前には
 何もないので
 そのままはずして、
 後ろの () の前には
 -があるので
 () の中の符号を
 逆にせずします



多項式の減法の筆算

$$\begin{array}{r} 2x + y \\ -) 5x - 3y \\ \hline \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2x + y \\ +) -5x + 3y \\ \hline -3x + 4y \end{array}$$

引き算を足し算に変えて、
 下の列の符号を逆にする